



# AI VISION がもたらす未来

2018 年 12 月 18 日

各位

株式会社レグラス

## レグラスの AI カメラシステムが GROOVE X の『LOVOT™[らぼっと]』に採用

株式会社レグラス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：古澤 弘毅）は GROOVE X 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：林 要）の“LOVE をはぐくむ家族型ロボット『LOVOT™[らぼっと]』”に、レグラス製 AI カメラシステム Eiger II が採用されたことを発表します。

### ■GROOVE X 株式会社 代表取締役 林 要様のコメント

「民生品に深層学習技術を入れるためには、様々な方面で多大な努力が必要です。そのために私どもと情熱を共有し、不可能を可能にするパートナーとして、レグラスさん以外は考えられませんでした。」

「また長期に亘るメンテナンスを行う LOVOT™ では、産業グレード製品による供給保証が必要なので、その点も安心感がありました。」



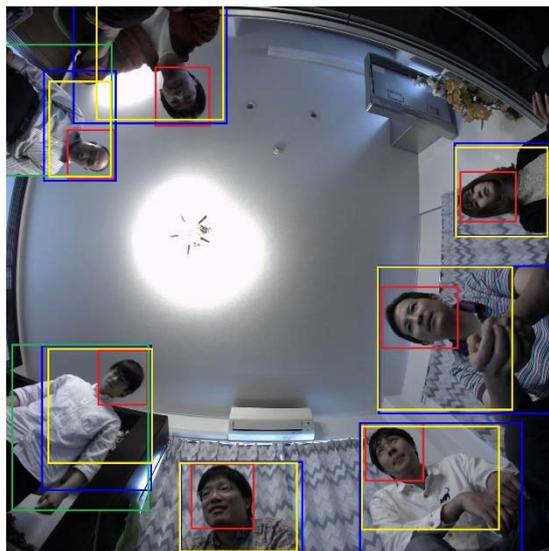
### ■株式会社レグラス 代表取締役社長 古澤 弘毅のコメント

今回ご採用頂いた弊社の AI カメラシステム Eiger II は、小型・超高性能であり、高い識別能力を実現します。GROOVE X 様の LOVOT™ がひとの心に寄り添うロボットとして従来にない新しい役割を果たしていく中で Eiger II が採用されましたことを大変喜ばしく思います。LOVOT™ がひとと信頼関係をつくり、生活に潤いと安心を与える存在となっていくことに、弊社もお手伝いできるようサポートしてまいります。

また、Eiger II はロボットのほかにもドローン・建設機械・産業車両など様々な用途で採用され始めておりますが、今後もこうした各種小型・超高性能の AI カメラシステムが活躍する場が増えることを期待しています。

## ■レグラス製 AI カメラシステムシリーズ

### ●『EigerII』



Eiger II は Xilinx 社製、Zynq® Ultrascale™+ MPSoC を搭載した FPGA と ARM® Cortex®-A53 クアッドコアが内蔵されており、FPGA にはレグラス社製 AI 推論エンジン (SSD) を実装しています。4K イメージセンサーとフィッシュアイレンズを採用した本システムでは半球画像から周辺 360° の AI による画像認識視野を持ち、人物の顔や体を含めた様々なオブジェクトを瞬時に検知し、高精度の空間認識を実現します。

### ■株式会社レグラスについて

レグラスは「見る、捕る、解析する」をキーワードとして、画像処理ソリューションを展開する会社です。エッジコンピューティングを実現できる自社製のインテリジェントカメラシステム「サミットシリーズ」を提供し、様々な用途でのロボットビジョンの実現に貢献していきます。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社レグラス マーケティング推進室

TEL : 03-5362-1205

E-mail : [info\\_qa@reglus.co.jp](mailto:info_qa@reglus.co.jp)

URL : <http://www.reglus.co.jp/>